

函館山夜景魅力度向上実証実験業務仕様書

1 業務名

函館山夜景魅力度向上実証実験業務

2 目的

函館山ロープウェイの利用人数が北海道新幹線開業後のピークから減少傾向にあるほか、令和4年度に行った観光動向調査から函館山からの夜景は、初めて函館を訪れる方の主な訪問動機にはなっても、複数回訪れるリピーターの主な訪問動機にはなっていないことや、食などに比べると満足度が低くなく、混雑状況に対する不満の意見が数多く寄せられているため、函館山山頂の魅力向上と混雑緩和を図る。

3 履行期間

契約締結日から令和6年10月31日まで

4 業務内容

(1) 混雑緩和を目的とした実証実験の実施について

函館山山頂展望台からの夜景観賞だけでなく、漁火公園および函館山山頂広場を活用した新たな夜景観賞を創り出す実証実験を実施すること。

ア 開催日時

令和6年8月～9月 計7日間 各日17:30～21:30

イ 開催場所

函館山山頂を一体的な会場とし、実証実験におけるコンテンツの造成などは、主に漁火公園および函館山山頂広場で行うこと。

ウ 開催内容

- (ア) 函館山山頂の来場者が回遊できるコースを設定し、回遊の動機となる企画の実施により、来場者の分散化を図ること。
- (イ) 漁火公園および函館山山頂広場それぞれに、足を運び、写真を撮りたくなるような魅力的なコンテンツを造成し、コンテンツを含むエリア情報を分かりやすく発信すること。
- (ウ) 夜景観賞に関する意見や実施コンテンツの感想などに関するアンケートを実施すること。
- (エ) 実証実験の分散・回遊効果を検証するために、実証実験実施前、実施中に、函館山山頂展望台、漁火公園、函館山山頂広場の3カ所の混雑状況を30分ごとに調査すること。
- (オ) 来場者の安全確保や周辺事故を防ぐため、スタッフの配置にあたっては留意すること。

(2) 実証実験実施における留意事項について

- ア 本業務の実施にあたっては、委託契約の締結後速やかに実施計画書を提出し、作業工程およびスケジュールを市と調整を行うこと。
- イ 別に函館山山頂の見直しについて関係者協議を行っており、その関係者との打合せの場を設け、可能な限り意見を取り入れて実証実験を行うこと。
- ウ 業務を確実かつ円滑に実施するために必要な知識と経験を有した十分な人員体制を確保すること。
- エ 装飾や配線等は、歩行者の妨げにならないよう十分に配慮し、安全確保に努めること。
- オ 設置物の落下や倒壊等の事故が発生しないよう受託者の責任のもと十分注意して設置し、維持管理すること。
- カ 実証実験終了後は、必ず現状復旧を行うこと。
- キ アンケート内容や実施方法は市と協議のうえ決定し、受託者が集計すること。

(3) 業務報告書の提出

業務終了後、速やかに業務報告書を提出することとし、次の事項を含めること。

- ア 業務名称
- イ 業務目的
- ウ 業務期間
- エ 業務内容
- オ 実証実験実施時の様子がわかる写真
- カ 分散・回遊効果の検証結果
- キ アンケートの実施結果
- ク その他の特筆すべき事項

5 その他要件、留意事項

- (1) 受託者は、本業務を遂行する上で必要となる各種手続きを行うこと。
- (2) すべての制作物の作成については、市と協議すること。
- (3) 本事業に関わり作成したロゴ、実証実験タイトル等、各種デザインの著作権は市に帰属すること。
- (4) 著作権法、個人情報保護法、景品表示法、各種法令に遵守すること。
- (5) 会場が屋外のため、悪天候等のほか、やむを得ない事情により、市が実証実験の開催ができないと判断する場合は、それに従うこととし、委託料の減額については、市と協議のうえ、決定するものとする。
- (6) 委託契約書および本仕様書に定めのない事項については、市および受託者双方の協議により決定することとする。
- (7) 本業務の遂行に伴う打ち合わせ、資料、計画等の内容については、外部に漏えいしないこと。